

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川橋河川公園	指定管理者	一般社団法人 あきる野市観光協会
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	314	158	50.3%	
	延べ利用者数 (人)	57,000	38,487	67.5%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—	—	— %
		自主事業 (回)	—	—	— %
収支状況	収入	指定管理料 (円)	0	0	0%
		利用料金収入(売上) (円)	46,560,000	30,496,900	65.5%
		自主事業収入 (円)	0	0	0%
		その他の収入 (円)	11,640,000	8,754,675	75.2%
	収入計 (円) …①		58,200,000	39,251,575	67.4%
	支出	人件費 (円)	20,365,000	10,900,420	53.5%
		維持管理経費 (円)	4,400,000	896,297	20.4%
		自主事業関係経費 (円)	0	0	0%
		その他の支出 (円)	14,245,000	10,138,339	71.2%
	支出計 (円) …②		39,010,000	21,935,056	56.2%
	収支 (①-②) (円) …③		19,190,000	17,316,519	90.2%
	諸経費 (本社運営費など) …④		8,255,000	2,815,084	34.1%
総収支 (③-④) (円)		10,935,000	14,501,435	132.6%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開園日数については158日であり、前年度同期の108日から50日増加した。前年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響から約2か月間の臨時休業となったが、今年度上半期時点では、台風接近に伴う5日間の臨時休業はあったものの、ほぼ計画通りに営業ができています。 利用者数については、38,487人であり、前年度同期の18,501人から19,986人増加した。</p>	<p>【事業の実施状況について】 台風接近に伴う5日間の臨時休業はあったが、ほぼ計画通りに事業を実施できている。</p>	<p>【収支状況について】 開園日数が増加していることに伴い、収入は前年度同期から3割程度の増加となった。 一方で社会情勢の悪化等により燃料費、光熱水費が高騰したことから、支出額が計画よりも増加した。</p>
--	---	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 台風接近に伴う5日間の臨時休業はやむを得ないものとする。</p>	<p>【事業の実施状況について】 台風接近に伴う5日間の臨時休業はやむを得ないものとする。</p>	<p>【収支状況について】 経営状況は安定しており、評価できる。</p>
--	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	14人 人員配置計画、実地、出勤簿	14人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	85% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

新型コロナの感染者数が減少傾向にあったことから、3年ぶりに制限なく夏期営業をすることができた。7月下旬から8月末にかけては、気温の高い日が続いたため多くの利用者が訪れたが、9月には台風接近に伴う5日の臨時休業と、前後数日間は利用区域を縮小しての営業となった。

また、新型コロナ対策として前年度同様に常設テントの距離の確保、入場車両の台数制限、定期的なアルコール消毒、マスク着用の呼びかけ等を行っていたが、秋川橋河川公園従業員数名が新型コロナに感染した。このことから、従業員は定期的に抗原検査を実施し、検温や頻繁な手洗い洗浄、マスク着用を徹底し感染拡大防止に努めながら営業を行った。

所管課による所見（指摘事項など）

前年度同期と比べると開園日が増え、収入も計画どおりであることを評価する。

新型コロナ対策を徹底していた中で従業員の感染者が出てしまったことはやむを得ず、その後、定期的に抗原検査を実施などの感染拡大防止対策を行い、感染者数を最小限に抑えることができたことについて指定管理者としての努力が伺える。

引き続き地域住民の理解を得ながら安定的な施設運営を実施してもらいたい。